

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 2 部門第 7 区分
【発行日】 令和 6 年 9 月 3 日(2024.9.3)

【国際公開番号】 WO2023/127706
【出願番号】 特願 2023-570948(P2023-570948)
【国際特許分類】

B 6 5 H 45/107(2006.01)
B 6 5 H 45/101(2006.01)
B 6 5 H 23/04(2006.01)
B 6 5 H 23/188(2006.01)

10

【F I】

B 6 5 H 45/107 E
B 6 5 H 45/101 E
B 6 5 H 23/04
B 6 5 H 23/188

【手続補正書】
【提出日】 令和 6 年 6 月 20 日(2024.6.20)
【手続補正 1】

20

【補正対象書類名】 特許請求の範囲
【補正対象項目名】 全文
【補正方法】 変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

伸縮可能である伸縮シートを伸張状態で、前記伸縮シートの搬送速度を規定する搬送ロールを用いて伸縮シート排出装置まで搬送する第 1 の搬送工程と、

前記伸縮シート排出装置が、前記伸縮シートを、前記伸縮シート排出装置の導入口から排出口まで前記伸縮シートの両面を第 1 の方向に挟みながら搬送するとともに、前記伸縮シート排出装置の前記排出口が前記第 1 の方向に往復移動して、前記伸縮シート排出装置の前記排出口から排出された前記伸縮シートを折り重ねて積み上げる第 2 の搬送工程と、を備え、

30

前記第 2 の搬送工程において前記伸縮シート排出装置が前記伸縮シートを挟みながら搬送するときの搬送速度を、前記第 1 の搬送工程において前記搬送ロールが前記伸縮シートを搬送するときの搬送速度よりも小さくする、伸縮シートの貯留方法。

【請求項 2】

前記第 1 の搬送工程において、前記伸縮シートの搬送経路に沿って互いに間隔を設けて配置された複数の前記搬送ロールを用いて前記伸縮シートを搬送し、搬送方向下流側の前記搬送ロールが前記伸縮シートを搬送する搬送速度を、搬送方向上流側の前記搬送ロールが前記伸縮シートを搬送する搬送速度よりも小さくする、請求項 1 に記載の伸縮シートの貯留方法。

40

【請求項 3】

前記第 2 の搬送工程において、前記伸縮シート排出装置の前記排出口が、前記第 1 の方向に往復移動するとともに、前記伸縮シートが前記伸縮シート排出装置に挟まれて搬送される第 2 の方向と前記第 1 の方向とに交差する第 3 の方向に往復移動する、請求項 1 に記載の伸縮シートの貯留方法。

【請求項 4】

熱可塑性弾性樹脂が主成分である弾性樹脂材料を、加熱して熔融した状態で押し出すことにより弾性を有する樹脂フィルムを形成し、前記樹脂フィルムを伸張させた状態でシー

50

ト部材と積層して前記伸縮シートを形成する伸縮フィルム形成工程を、さらに備える、請求項 1 に記載の伸縮シートの貯留方法。

【請求項 5】

前記伸縮シート形成工程において、伸張させた状態の前記樹脂フィルムと前記シート部材とを間欠的に溶着する、請求項 4 に記載の伸縮シートの貯留方法。

【請求項 6】

前記伸縮シート形成工程において、2枚の前記シート部材の間に前記樹脂フィルムが配置されるように、前記樹脂フィルムと前記シート部材を互いに積層して前記伸縮シートを形成する、請求項 4 に記載の伸縮シートの貯留方法。

【請求項 7】

伸縮可能である伸縮シートを搬送するとともに前記伸縮シートの搬送速度を規定する搬送ロールと、

前記搬送ロールによって搬送された前記伸縮シートが導入される導入口と、前記伸縮シートを排出する排出口とを有し、前記伸縮シートの両面を第 1 の方向に挟みながら前記導入口から前記排出口まで搬送するとともに、前記排出口から排出された前記伸縮シートを折り重ねて積み上げるように、前記排出口が前記第 1 の方向に往復移動する伸縮シート排出装置と、
を備え、

前記伸縮シート排出装置が前記伸縮シートを搬送する搬送速度が、前記搬送ロールが前記伸縮シートを搬送する搬送速度よりも小さい、伸縮シートの貯留装置。

【請求項 8】

複数の前記搬送ロールが、互いに間隔を設けて配置され、

搬送方向下流側の前記搬送ロールが前記伸縮シートを搬送する搬送速度が、搬送方向上流側の前記搬送ロールが前記伸縮シートを搬送する搬送速度よりも小さい、請求項 7 に記載の伸縮シートの貯留装置。

【請求項 9】

前記伸縮シート排出装置の前記排出口が、前記第 1 の方向に往復移動するとともに、前記伸縮シートが前記伸縮シート排出装置に挟まれて搬送される第 2 方向と前記第 1 の方向とに交差する第 3 の方向に往復移動する、請求項 7 に記載の伸縮シートの貯留装置。

【請求項 10】

前記伸縮シートは、互いに積層された、熱可塑性弾性樹脂が主成分である弾性樹脂材料からなり弾性を有する樹脂フィルムと、シート部材とを含む、請求項 7 に記載の伸縮シートの貯留装置。

【請求項 11】

前記伸縮シートは、前記樹脂フィルムと前記シート部材とが間欠的に溶着されている、請求項 10 に記載の伸縮シートの貯留装置。

【請求項 12】

前記伸縮シートは、2枚の前記シート部材の間に前記樹脂フィルムが配置されている、請求項 10 に記載の伸縮シートの貯留装置。

10

20

30

40

50